

令和6年度入学生 キャリア教育全体計画書

学校番号	39	学校名(課程)	佐久平総合技術高等学校 浅間キャンパス(全日制)
------	----	---------	-----------------------------

1 全体目標

○ 様々な体験により職業理解を深め、目的意識を持って学習活動に取り組むことで自己実現を図る。

2 現状・課題

自己の適性を理解すること、他者の価値観を受け入れて協働できる力を身に付けること、より具体的な職業観を持って進路実現に向かうことが課題となる。

3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】(人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力)【キャリア・デザイン力】を含める。

学校で言い換えた力でもよい。

- a 体験を通じた職業理解と、社会規範やマナー等を学び、それをもとに自らが将来設計できる力
- b 目標を持って、あきらめず、その実現のために努力して自己実現を図る力・学習スキルを向上させる力
- c 「佐久平の明日を創る人物」となるために必要な基礎力【基礎的・汎用的能力】
- d 多様な人々の考え方や立場を理解でき、意見を聞いて自分の考えを正しく伝えたり、協力したりして様々な取り組みができる。

4 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
① 自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する	ア キャリア教育の必要性を学校全体の共通理解とし、生徒や保護者に対しても積極的に意識づけを行う。
② 仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	イ 各学年での到達目標を明確にし、3年間を見据えた系統・発展的な指導を行う。 ウ 講演会や就業体験活動等では、目的を明確にし、活動を通して、「自分の」、「何が」「どのように」変わったのかを振り返らせる。〈②③〉
③ 様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す	エ それぞれの取り組みについて評価を行い、次年度の指導に生かす。
④ 卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む	オ 人権平和学習等を通じて、「共生」の礎となる個人の資質を高める。〈①②〉 カ 正しい学習方法や学習習慣の定着を図り、学習スキルの向上を目指す。〈②③④〉 キ 家庭、地域社会、産業界との連携を深め、体験活動の幅を広げる。〈②③〉

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・自己理解と地域産業への関心を促す指導 ・様々な教育活動を通して、人間としての在り方や生き方を身につけ、規範意識や倫理感等を育成
総合的な探究の時間	・佐久平の歴史文化、産業について情報収集を行い、自己と関連付けながら、課題を発見し、解決方法を模索できる能力を身につける。(2年) ・インターンシップ実施における事前、事後指導(2年)
特別活動	・事業所見学(1・2年) ・インターンシップ講演会(1・2年)・インターンシップ報告会(1・2年) ・進路目標に沿ったコースの決定(2年)と選択科目の決定(3年)
校外の体験活動(就業体験活動等)	・地元企業へのインターンシップ ・オープンキャンパスへの参加(1～3年)
地域や産業界等との連携	・インターンシップ、事業所見学(事前・事後指導も含む) ・課題研究における企業連携研究と学習支援 ・佐久市工場協会、各事業所、各商工団体との連携
評価	・体験内容評価シートと報告会後の意見交換会を通じ、より効果的なキャリア教育を目指し、次年度へ向けての修正を行う。 ・県教委の実施する「生徒意識調査」の活用
中学校との連携(指導の継続性)	・高校入学以前のキャリア形成の振り返り
校内の推進体制	・キャリア教育係が中心となり事業所との連絡や方針を決め、学年と緊密な連携を取りながら進める。
キャリア・パスポートの取組	・中学より継続し、年度当初に目標を設定し、学期、行事ごとに振り返りを行い、自身を見つめ直す。

5 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目 標	○コミュニケーション能力の育成 ○自己理解と幅広い職業理解 ○情報の共有と活用 ○基本的生活習慣と学習習慣の定着	○具体的な進路目標を立てる ○情報収集能力・計画実行能力の育成	○現実的な進路目標の策定 ○目標実現のための情報収集とそれに向けた最大限の努力
主 な 取 組	○事業所見学 ○インターンシップ講演会と報告会への参加	○目標実現のための学習活動 ○事業所見学 ○インターンシップと報告会での発表 ○社会規範の理解とマナーの向上	○志望校の絞り込み ○就きたい職種についての研究 ○オープンキャンパスへの参加 ○課題研究での地域連携と自己表現
評 価	・生徒意識調査(県教委) ・生徒、職員、保護者アンケート	・生徒意識調査(県教委) ・生徒、職員、保護者アンケート	・生徒意識調査(県教委) ・生徒、職員、保護者アンケート

年間指導計画と各取組の関連

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な探究の時間	特別活動 等	その他(面接・評価等)
1 年	4 基礎力診断テスト① 教科「総合実習」搾乳実習開始		適性診断 キャリアパスポート(学期と年間の目標) 進路希望調査 花いっぱい運動 演習林実習 キャリアパスポート(振返りと目標設定)	懇談会
	7			
	夏 科目「農業と環境」「総合実習」実習 休		オープンキャンパス 就業体験学習	実習記録レポート 研究レポート 視察レポート
	9 総合教育センター「生徒実習」 12		進路講話 インターンシップ講演会 インターンシップ報告会 キャリアパスポート(振返りと目標設定)	コース選択 懇談会 生徒意識調査(県教委)
	1 基礎力診断テスト② キャリア探究「工場見学」 3		事業所見学 進路ガイダンス キャリアパスポート(1年間の振返り)	
2 年	春 コース別実習 休			実習記録レポート
	4 教科「総合実習」搾乳実習開始	探究さくたいら Step1 佐久を知る 「地元産業を支える人材として」① 「佐久の歴史文化」 「佐久の工業」「佐久の農業」 「グループワーク」	キャリアパスポート(学期と年間の目標) 進路講話、進路希望調査 花いっぱい運動 インターンシップ説明会 インターンシップ希望調査 キャリアパスポート(振返りと目標設定)	懇談会
	7			
	夏 コース別実習 休		オープンキャンパス 就業体験学習、資格取得	実習記録レポート 研究レポート 視察レポート
	9 探究さくたいら Step2 佐久で学ぶ 「インターンシップ」 「SAKU メッセ見学」 12 「地元産業を支える人材として」② 進路ガイダンス		インターンシップ講演会 修学旅行 キャリアパスポート(振返りと目標設定)	科目選択 懇談会 生徒意識調査(県教委)
3 年	1 基礎力診断テスト② キャリア探究「工場見学」 3	探究さくたいら Step3 佐久を創る 「グループワーク」 「アイデアコンペ」	事業所見学 進路ガイダンス 校内・校外課題研究発表会 キャリアパスポート(1年間の振返り) キャンパス見学	
	春 休			実習記録レポート
	4 基礎力診断テスト① 教科「総合実習」搾乳実習開始	「課題研究」テーマ設定 「課題研究」研究、製作、産業技術習得 教科「総合実習」搾乳実習開始	キャリアパスポート(卒業を見通し返り) 進路希望調査 進路ガイダンス 事業所見学会	懇談会
	7			
	夏 コース別実習 休		オープンキャンパス 進路先決定	
3 年	8 基礎力診断テスト② 12	「課題研究」中間発表会 課題研究発表会プレゼンテーション準備	キャリアパスポート(最終まとめ)	生徒意識調査(県教委)
	1	課題研究発表会	新社会人セミナー	
	3			